



2021年4月9日

各 位

会 社 名 株式会社セイコー
代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一
(コード番号2872 東証第2部)
問合せ先 取締役経営企画室長 田辺 俊秋
TEL 025-386-9988

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2021年3月から2024年2月を対象期間とする新・中期経営計画「Creative2024」を新たに策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 計画策定にあたって

当社は、第108期事業年度から第110期事業年度を対象とした、中期経営計画「Challenge For Next Century 2nd Stage」を策定しておりましたが、初年度である第108期事業年度は計画を上回ることができましたが、第2・第3年度であった第109期・第110期事業年度は、自社ブランドの氷菓製品の販売は好調に推移したものの、OEM製品の受注が減少したことや新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の鈍化の影響を受けた仕入販売部門が低調に推移したことにより、売上高・営業利益は計画未達となりました。

こうした状況を踏まえ、当社では第111期事業年度から第113期事業年度を対象とした新たな中期経営計画「Creative2024」を策定し、当社の目指す姿、及び重点施策を実行し、さらなる企業価値の向上に積極的に取り組んでまいります。

「Creative」には、「創造的な、独創的な、工夫して作る」などを意味しており、新たな中期経営計画は、これから当社が「創造的かつ独創的にこれまでなかったものを作り出す」ことを念頭に実現をめざします。

2. 当社が目指す将来像

- ・ 全社員が自身と会社の成長を実感でき、働きがいのある職場環境づくりに努める。
- ・ 地元新潟にしっかりとした基盤を持ち、新潟から「美味しい・楽しい・感動」を発信する。
- ・ 当社の強みを正しく捉え、環境の変化に対応し、顧客満足度の向上に努める。
- ・ 環境等に左右されることなく、常に安定的な利益の確保に努める。
- ・ ブランド力を高め、さらなる企業価値向上に努める。

3. 中期経営計画の基本方針

中期経営計画の基本的な考え方は、

- 一．企業活動を通じて社会に貢献し、親しまれ、信頼される会社を目指します。
- 一．過去にとらわれることなく、常に前進する会社を目指します。
- 一．創造的で活力のある会社を目指します。

以上3点の当社の企業理念を基本に、目指す将来像と数値目標の実現を目指して、以下の6つの【重点施策】に取り組んでまいります。

【重点施策】

- ① 製品開発力の強化
 - ・製品開発室の活性化
 - ・新製品に対する具体的販売目標の設定と進捗管理
- ② 自社製品の販売強化
 - ・組織運営の見直し及び営業体制の強化
 - ・営業活動管理の徹底
 - ・もも太郎ブランドの積極的投入（CM・SNS等の積極的活用）
 - ・秋冬（年間）展開商品の販売強化（新製品の積極的開発投入）
- ③ 生産工場の生産性向上
 - ・生産管理業務の構築と改善
 - ・機械の更新、メンテナンスの計画的実行
 - ・製品トラブルの撲滅とロスの削減
 - ・5S、改善活動の推進
 - ・労働生産性の改善
- ④ 品質管理体制の強化
 - ・クレーム、製品トラブルの撲滅
 - ・品質管理のマネジメント強化
 - ・ISO22000システムの有効活用
- ⑤ 物流体制の強化
 - ・在庫管理の徹底
 - ・物流ネットワークの構築
 - ・安全衛生の向上と環境整備
- ⑥ 新規事業の開拓
 - ・三条工場の有効活用
 - ・秋冬事業の拡大
 - ・アンテナショップ「もも太郎ハウス」のリニューアル及び販売強化
 - ・WEB販売事業の強化

4. 数値目標

	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期
売上高 (千円)	3,800,000	3,900,000	4,000,000
売上総利益 (千円)	600,000	620,000	670,000
営業利益 (千円)	60,000	80,000	100,000
営業利益率 (%)	1.5	2.0	2.5

※本資料に記載されている内容は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上